おかえり集学校プロジェクト

廃校舎を活用したIT交流拠点のご提案

リングロー株式会社

Ringrow

中古を活かした素晴らしきIT社会を実現する。

事業	中古OA・IT機器のリユース パソコン、スマートフォン、タブレット、サーバー、プリンター、パーツなど
創業	2001年7月
資本金	1千万円
従業員	191名 (非正規含む)
売上	57億円 2020年度（2020年7月～2021年6月）

官公庁や大企業に
リースされていた
商材など

仕入れ

データ消去／機能検査、外観検査／
クリーニング／OS再インストール／
各種ソフトアクティベーション など

**自社工場にて
再生作業**

販売

販売店

国内外の
同業他社

エンドユーザー

法人

個人

保証・サポート

強み

仕入れ

物量や目利きに強み。

再生技術

自社倉庫から年間およそ**30万台**を出荷。
同業他社からの作業委託も請け負う。

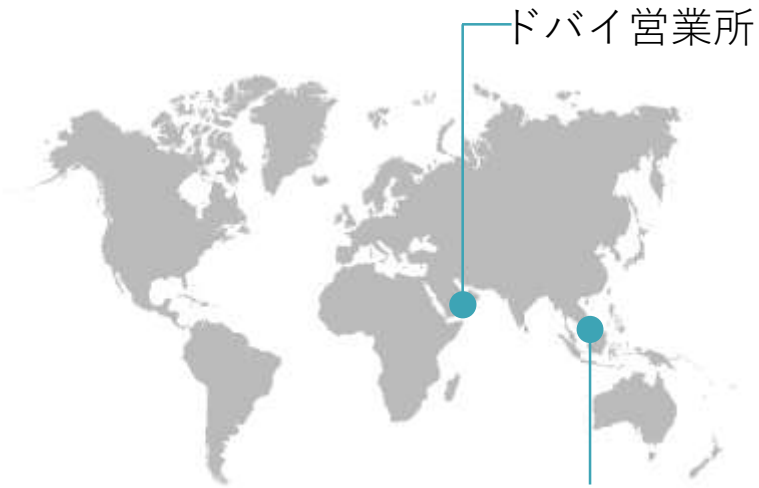
アフターサポート

自社コールセンターにて
年間3万件の問い合わせに対応。

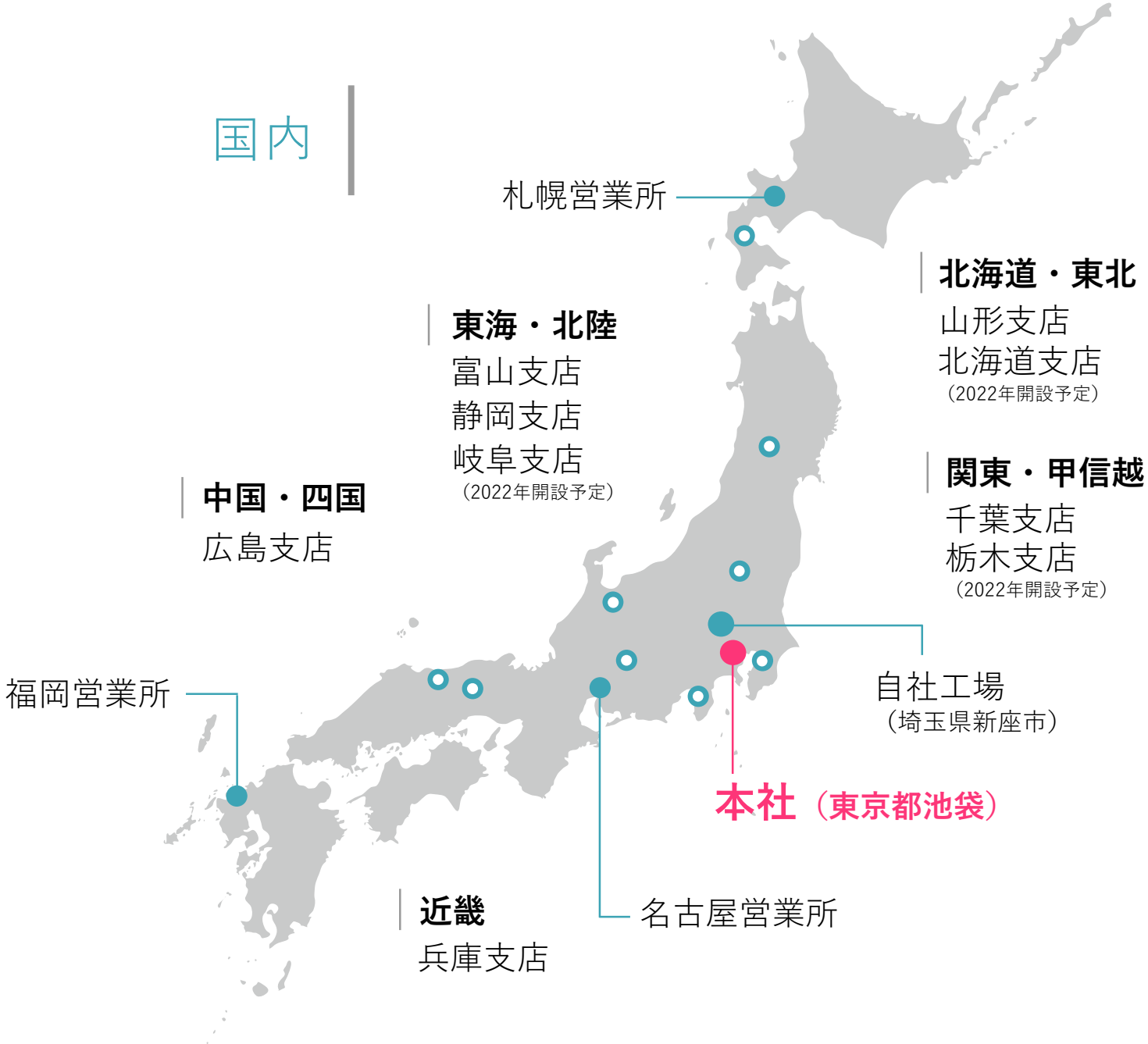
目指すもの

「リユースメーカー」
としての事業拡大

海外


ドバイ営業所
マレーシア
営業所

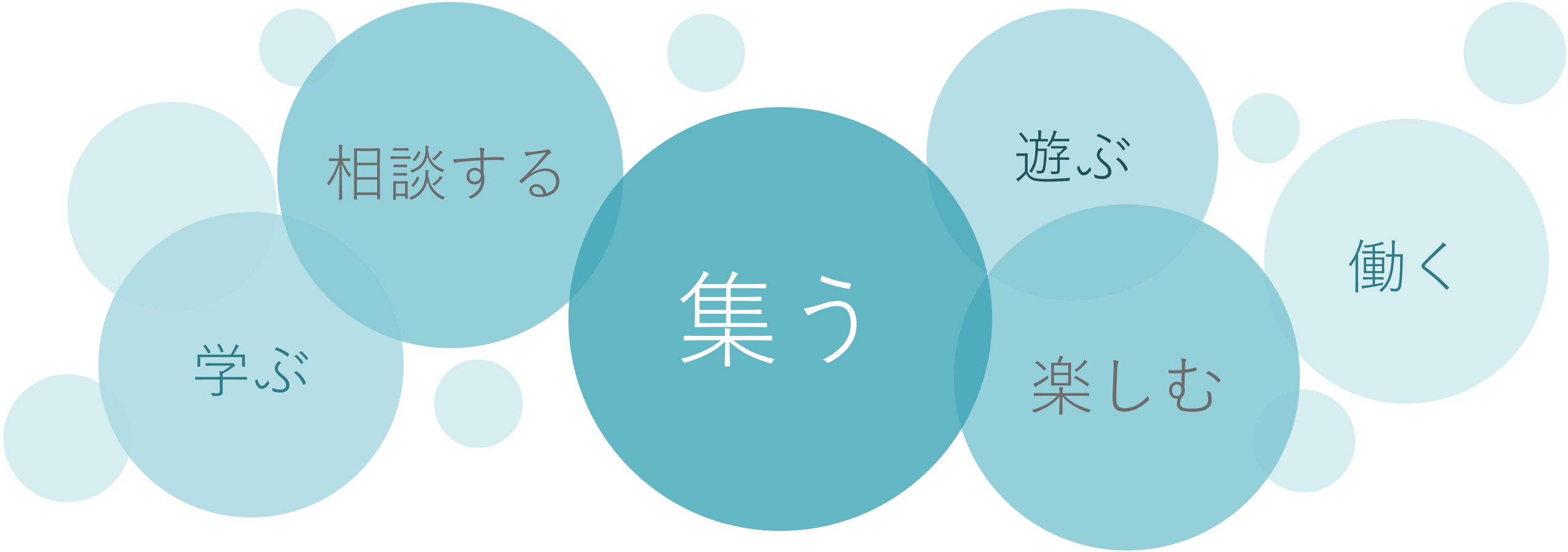
国内


札幌営業所
北海道・東北
山形支店
北海道支店
（2022年開設予定）
東海・北陸
富山支店
静岡支店
岐阜支店
（2022年開設予定）
関東・甲信越
千葉支店
栃木支店
（2022年開設予定）
中国・四国
広島支店
福岡営業所
自社工場
（埼玉県新座市）
本社（東京都池袋）
近畿
兵庫支店
名古屋営業所

「おかえり　集学校」

「集学校」は、いったん廃校になった学校を**ITと地域の力で再生**し、
さまざまな「**おかえり＝RebirthやRecycle**」**体験**を提供。
地元のシンボルであった学校を起点に、**地域をもう一度元気にする**プロジェクトです。

集学校が提供できる価値



基本的な活動内容

無料IT相談

- 相談する
- 学ぶ

IT講座・イベント

- 学ぶ
- 楽しむ
- 遊ぶ

交流スペース

- 集う

交流イベント

- 集う
- 楽しむ
- 遊ぶ

地域の「ITなんでも相談所」

スマホを使ってみたいけど、近くに訊ける人がいない。
急にパソコンの調子が悪くなって困った。
そんなときは、お近くの集学校にお越しください。
集学校は、**ITに関する「寺子屋」であり、「駆け込み寺」でありたい**と思っています。

地域の「ITなんでも相談所」

パソコン・スマホ無料相談

使い方や選び方など、IT機器やOA機器でわからないことがあれば無料でご相談にのります。継続的に勉強したい方にも、1人1人のペースに合わせサポートします。

講座・イベント

気になるトレンドも取り入れた内容を不定期で開催。例えば、子ども向け情報セキュリティ講座、高齢者のSNS活用講座、年賀状作成講座などを行っています。

出張設定・修理

集学校にお越しいただくことが難しい、または普段お使いの環境での対応が必要な場合、ご自宅や事業所への出張を行います。自治体内の個人に限り出張料は不要です。

地域交流の拠点

集学校は、**すべての方に開かれたオープンスペース**です。
ちょっとした休憩での立ち寄りでも、お友達とお茶を飲みながらのおしゃべりでも大歓迎です。
地域の皆さんが楽しめるイベントも開催します。
「行けば誰かに会える」「行けば何か楽しいことがある」場所になりたいと思っています。

地域交流の拠点

交流スペースの開放

すべての方に開放された交流スペースです。

室内は無料Wi-Fiを完備しています。ぜひお気軽にお越しください。

イベントの企画・運営

季節や地元の食を楽しむイベントや、地域内外の交流を促進するイベントの企画・運営を行います。

スペースの貸し出し

サークル・団体などの活動や同窓会などの開催場所としてスペース貸出も可能です。その際は事前にご相談ください。

長沢集学校

ながさわしゅうがっこう

住所	山形県最上郡舟形町長沢1072 県内北部に位置する、人口約5,000人の町	スタッフ	4名（内現地採用3名）
開校	2017年4月	累計来校者数	およそ8300人

長南集学校

ちょうなんしゅうがっこう

住所	千葉県長生郡長南町長南770-1 県内南東部に位置する、人口約7,000人の町	スタッフ	7名（内現地採用6名）
開校	2019年4月	累計来校者数	およそ8760人

谷口集学校

たにぐちしゅうがっこう

住所	富山県中新川郡立山町谷口43 県内東部に位置する、人口約26,000人の町	スタッフ	4名（内現地採用3名）
開校	2020年10月	累計来校者数	およそ8370人

芦田集学校

あしだしゅうがっこう

住所	兵庫県丹波市青垣町田井縄371 県内東部に位置する、人口約61,000人の市	スタッフ	4名（内現地採用4名）
開校	2021年1月	累計来校者数	およそ2700人

開校予定の集学校

忠海集学校

広島県竹原市に2022年 夏頃開校予定

※現在プレオープンし、一部スペースを開放中。
スタッフ5名（内現地採用4名）
累計来校者数 およそ950名

土肥集学校

静岡県伊豆市に2022年 夏頃開校予定

※現在プレオープンし、一部スペースを開放中。
スタッフ6名（内現地採用6名）
累計来校者数 およそ770名

校舎をお借りするにあたっての基本方針

誰でも利用可能な
オープンスペース

営業時間中は誰でも自由に出入りできます。休憩や喫茶スペース等としてお気軽にご利用いただけます。

災害時や地域イベントでの
施設開放に対応

避難所としての開放はもちろん、選挙や地域イベントでの施設利用が必要な場合は対応させていただきます。

地域の活動に
共に取り組む

地域の一員として、地元自治振興会等の活動に可能な限りご協力させていただきます。

住民の施設・サービス利用は
基本的に無料

一部のサービスや施設の貸し出しを希望される場合を除き、住民の方から料金を頂くことはありません。

校舎の維持管理活動や費用の
一部を負担

お借りしている間、建物や敷地の維持管理活動を責任をもって行い、既定の費用を負担させていただきます。

地域のための
アイディアの提案・実行

地域の方のニーズを聞き、また自ら地域を良くするアイディアを発案し、提案・実行し続けます。

事業の目的

アフターサポート強化による販売増

「何かあれば訊きに行ける」サポート拠点を全国に展開することで、消費者・販売店共に購入のハードルが下がり、販売量の増加が見込まれる。集学校では小売も行うが、人口密集地ではないため、販売店との競合も回避できる。自社商材の優位性を盤石にするうえで、集学校は欠かせない存在。

仕入れの強化

現状では大きな台数の案件を中心とした仕入れルートに限定されるが、全国に拠点を持つことで、個人や現地法人からの直接回収量を増やす。回収網が拡大することで、国内市場におけるプレゼンスが高まる。

企業ブランディング

廃校活用事業によるメディア露出や、全国のお客様に集学校を通じて周知されることで、知名度やイメージが向上し、結果的に本業の拡大や優秀な人材の採用に繋がる。

アフターサポート強化に集学校が果たす役割

販売店へのメリット

手離れが良く、販売しやすい

販売後の保証・サポートをリングローがすべて請け負うことで、販売のハードルが下がる。

エンドユーザーへのメリット

対面サポート

電話やメールでは伝わりづらい内容でも相談しやすい。

広範囲に迅速な出張対応

全国に駐在スタッフがいることで、お困りの個人や法人に対して、出張対応が容易になる。

IT機器へのハードルが低くなる

近くに相談先があることで購入してもらいやすくなる。

保証・サポート

Ringrow
コールセンター
（東京・千葉）

＋

全国の集学校

＝

全国に対面販売・サポート拠点を展開

企業ブランディングに集学校が果たす役割

卸売業が主体であるリングローにとって、廃校活用事業は業界の外にも社名を周知するきっかけになった。

長沢集学校が開校した2017年以来、**4期連続の増収を達成。**新卒市場においてもユニークで多様な働き方ができる企業としての訴求効果。

「2020年中古売上ランキング　PC・携帯部門」
出展：リサイクル通信（2021年8月10日）

順位	会社名（屋号）	PC・携帯中古売上高（億円）	PC・携帯中古売上比率(%)	中古売上高（億円）	会社売上高（億円）	国内外直営店数
1	ソフマップ（ソフマップ）	85.1	80.0	106.4	425.2	30
2	イオシス（けっこう安い、イオシス）	*76.0	*100.0	76.0	76.0	8
3	インバースネット（ショップ・インバース）	*45.1	*100.0	45.1	192.1	8
4	リングロー（—）	42.0	100.0	42.0	44.9	5
5	ブックオフグループホールディングス（ブックオフ）	*33.8	*4.5	752.7	801.2	408
6	デジタルリユース（—）	32.2	100.0	32.2	32.2	0
7	日本システムケア（OAステーション）	27.6	100.0	27.6	32.6	0
8	日本テレホン（エコたん）	27.2	100.0	27.2	43.3	0
9	バステック	26.8	100.0	26.8	26.8	4

過去最高の売上に貢献。
メディア掲載や
新卒採用にも効果

新卒採用ページ

コーポレート
サイト内
メディア掲載情報

集学校を起点とした地域の持続性

地元を大切にする皆さんが
「**10年後も20年後も、ここで暮らせる**」と安心できるよう、
集学校から様々な取り組みを提案・実行していきます。

地域が持続していく

子どもたちが地元で働ける

ITのスキルを身につけていることで、地元に残って(戻って)
働くという選択肢が生まれる

ITを活用した住みやすく働きやすいまちづくり

- IT端末を活用した子どもやお年寄りの見守り
- ITを用いた住民の健康管理
- 農業や地元事業者のIT化による生産性向上
- サテライトオフィスを整備することでUターン人口を増やす　など

全世代のITリテラシー向上

交流で地域の魅力を再発見

2025年までに

全都道府県に1校ずつ開校

将来的には、全都道府県に4～5校ずつ展開

おわりに

もし校舎をお貸しいただけることになれば、
地域の皆さんの声を聞きながら、
その土地ならではの「集学校」を創っていきたいと考えています。
ご興味を持っていただけましたら
是非お気軽にご連絡ください。

ご連絡先

リングロー株式会社　おかえり集学校プロジェクト事務局

代表電話：03-6747-3600　メール：shugakko@ringrow.co.jp

こちらもぜひ
ご覧ください

おかえり集学校
プロジェクト

長沢集学校
Facebook

長南集学校
Facebook

谷口集学校
Facebook

集学校
紹介動画

芦田集学校
Facebook

忠海集学校
Facebook

土肥集学校
Facebook